

主権者教育だより vol.56【令和4年1月】

～総務省からのお知らせ～

①「主権者教育」優良事例普及推進事業の事例紹介

総務省で実施している本事業は、更なる主権者教育の推進を目的とし、総務省の経費負担により都道府県・市区町村選挙管理委員会に主権者の発達段階に応じた取組、地域の機関の協力による長期的計画の策定、出前授業等における部局横断的・広域的・組織横断的な取組等の実施を委託し、その手法や効果を他の選挙管理委員会等に周知・普及することにより、全国的な主権者教育の充実につなげていくものです。

今回は、令和3年度に応募があったものの中から、栃木県選挙管理委員会の取組状況をご紹介します。

若年層の投票率向上推進計画策定事業（栃木県選挙管理委員会）

選挙の投票率が他の世代と比較して低い18歳から30歳代前半の若年層の投票率向上を目的として、地域の様々な機関が連携協力し、選挙啓発事業を効果的に実施していくために、令和5年度からの若年層の投票率向上推進計画（仮称）を策定することとしました。

計画策定に当たり、計画内容や具体的な選挙啓発の方策等について検討するため、当事者である若者が自らの問題として考え、それを有識者等が支援する構成の「ワーキンググループ（以下「WG」）」を設置しました。

WGは、今年度2回と来年度3回の開催を予定しており、第1回は、「なぜ、若者の投票率は低いのか」、「どうしたら投票率は向上するか」を主なテーマに意見交換を行いました。第2回は、2月下旬に開催予定です。

本事業は総務省の「「主権者教育」優良事例普及推進事業」に採択いただきまして、年度末に実績報告をさせていただくとともに、WGのメンバーや議事録要旨等の詳細につきましては、随時HPに掲載して参りますので御覧ください。

【栃木県HP】https://www.pref.tochigi.lg.jp/k05/tohyoritsu_kozyokeikaku.html

事業の詳細につきましては担当までお問い合わせください。なお、過去に採択された事例については、総務省WEBサイトに掲載しています。

【参考】

https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/shukenshakyoi/ku/suishinjiyou.html

主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選挙管などの取組を広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】

総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 中南・林・福田
Tel: 03-5253-5574 FAX: 03-5253-5575

②「若者フォーラム2021」をオンライン開催します！

3月5日（土）に若者選挙啓発イベント「若者フォーラム2021」をオンラインで開催します。このイベントは、選挙や政治に対して関心が低い若者に、投票の大切さを周知するとともに、自発的な投票行動に結びつけることを目的として実施するフォーラムです。当日は、ゲストによる講演やトークセッションを行うほか、人気芸人によるコトも予定しています。

詳細は特設サイトをご覧ください。公式Twitterでも情報を発信していきます。

【特設サイトURL】<https://www.wakamonoforum2021.soumu.go.jp>

【Twitterアカウント】@wakamonoforum21

③住民票異動等に関する周知チラシの配布について

総務省においては、有権者の適切な住所地での選挙人名簿登録がなされるよう、昨年度、適切な住民票異動を周知するためのチラシ等を作成したところですが、今年度においても、住民票異動の届出及び不在者投票の方法等を記載したチラシを作成しました。

以前ご回答いただいた必要数量に基づき、各都道府県選挙管宛てに発送しておりますので、各選挙管理委員会におかれましては、関係機関と連携し積極的な配布をお願いいたします。



～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

④「情報誌VotersNo.65」を発行しました。

65号の特集は「衆議院選挙をふりかえる」です。昨年10月に実施した第49回衆院選の結果を受けて、全国調査でみえた有権者の行動について、インターネットやSNSでの政党やマスコミ、有権者による情報発信について、さらに衆院選後の今後の見通しなどについて、埼玉大学の松本正生先生、東京工業大学の西田亮介先生、NHKの斉藤直哉氏、京都大学の待鳥聡史先生にご執筆いただきました。また、投票率や獲得議席数、投票所数等のデータも紹介しています。

さらに、筑波大学付属小学校の梅澤真一先生から「選挙を題材とした学習の意義と実際について」と題して、授業を通じて小学生が行った政策の分析や模擬投票と実際の選挙結果の比較について御寄稿いただきました。

その他連載では、福岡市の宗像会長からの明推協リレーコラム、「イギリスのシティズンシップ(主権者)教育」の第6回、「海外の選挙事情」はカナダとドイツの総選挙について掲載しています。是非ご覧ください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会Tel: 03-6380-9891

